



平成25年12月26日

各 位

上場会社名 アピックヤマダ株式会社
 代表者 代表取締役社長 押森広仁
 (コード番号 6300)
 問合せ先責任者 取締役企画部長 小出 篤
 (TEL 026-275-2111)

業績予想の修正および特別利益計上に関するお知らせ

最近の業績の動向等を踏まえ、平成25年5月14日に公表した平成26年3月期(平成25年4月1日～平成26年3月31日)の通期業績予想を下記のとおり修正いたしましたのでお知らせいたします。また、平成26年3月期第3四半期決算において個別決算で特別利益を計上することになりましたので、同時にお知らせします。

記

● 業績予想の修正について

平成26年3月期通期連結業績予想数値の修正(平成25年4月1日～平成26年3月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	10,790	130	200	190	15.29
今回修正予想(B)	9,200	△600	△600	△450	△36.21
増減額(B-A)	△1,590	△730	△800	△640	
増減率(%)	△14.7	—	—	—	
(ご参考)前期実績 (平成25年3月期)	8,644	△733	△744	△394	△31.78

平成26年3月期通期個別業績予想数値の修正(平成25年4月1日～平成26年3月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	9,500	25	50	45	3.62
今回修正予想(B)	8,500	△500	△450	150	12.07
増減額(B-A)	△1,000	△525	△500	105	
増減率(%)	△10.5	—	—	233.3	
(ご参考)前期実績 (平成25年3月期)	7,783	△665	△620	△963	△77.56

修正の理由

1. 業績予想修正の理由

第3四半期(10月～12月)に見込まれていた受注が海外半導体メーカーを中心に年明けにずれ込んだこと、受注に新規製作案件が多く想定より納期が延びたこと等により、今期中に見込まれる売上が当初計画を下回る見通しとなり、さらに開発要素が多いことにより当初想定以上に製造コストが高み収益面でも計画を下回る見通しとなりました。また、海外子会社の業績が海外半導体後工程メーカーの設備投資が慎重に推移したことにより連結決算においても当初計画を下回る見通しとなりました。よって、通期の連結および単体の業績予想を上記のとおり修正いたします。

なお、単体決算においては後記2の「個別における特別利益の内容」に記載のとおり、平成26年3月期第3四半期決算において、連結対象子会社であるアピックヤマダ タイランド カンパニー リミテッド(APICYAMADA(THAILAND)CO., LTD.)の減資に伴い特別利益を約630百万円見込んでおります。

2. 個別における特別利益の内容

(1) 特別利益の計上およびその内容

平成25年8月20日の適時開示でお知らせしたとおり、連結対象子会社であるアピックヤマダ タイランド カンパニー リミテッド(APICYAMADA(THAILAND)CO.,LTD.)は事業規模に比し過大資本となるため減資をタイ国の当局へ申請しておりましたが、このたび認可され、減資金額が確定いたしました。

減資の内容は下記(2)のとおりとなります。なお、この減資の影響は連結決算には影響はありませんが、単体決算において同社の株式に関しては、水害による被災と工場閉鎖に伴い平成24年3月期に全額減損処理を実施しておりますので、減資に伴い特別利益が発生します。その特別利益は約630百万円を見込んでおります。

(2) アピックヤマダ タイランド カンパニー リミテッド(APICYAMADA(THAILAND)CO.,LTD.)の減資の内容

平成24年12月31日現在の資本金325百万パーツのうち243百万パーツを減少させ、82百万パーツとします。

(注)上記に記載した予想数値は、現時点で入手可能な情報に基づき判断した見通しであり、多分に不確定な要素を含んでおります。実際の業績等は、業況の変化等により、上記予想数値と異なる場合があります。

以 上